

# 出演者プロフィール



## 佐藤 和貴（音楽教育者 / 研究者 / ピアニスト）

仙台市出身、高崎市在住。宮城県泉松陵高等学校を経て、昭和音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ演奏家コース卒業。宮城教育大学大学院教育学研究科修了。修士（教育学）。The International Summer Academy of the Mozarteum Salzburg（オーストリア）にて、Frank Wibaut（2012）、Andreas Weber（2014）各氏のクラスを修了、ディプロマを取得。

宮城県公立高等学校教諭、東北生活文化大学短期大学部専任講師を経て、現在は高崎健康福祉大学専任講師、小田原短期大学非常勤講師、東北大学大学院教育学研究科博士後期課程在籍。教育者、研究者、ピアニストの三位一体の音楽家として活動している。

研究者としては、令和3年度科学研究費助成事業「基盤研究費（C）」の助成を受け、代表者として遂行しているほか、近年の主な業績に「Field Survey Report on Media Artists' Works and Their Educational Methods」『Proceedings of the 13th Asia-Pacific Symposium for Music Education Research（2021）』、「情報機器を活用した支援方法による高校生の歌唱表現技能の向上－「他者との調和を意識して歌う技能」から音の高さに焦点を当てて－」『学校音楽教育研究 Vol. 27（2023）』などがある。

ピアニストとしては、近年の代表的な活動に『仙台市戦災復興記念館コンサート春風の調べ～ピアノの音色とともに～』（2013～）、『KAWAI SENDAI CONCERT No/0026 佐藤和貴ピアノリサイタル』（2018）、『日本ヒナステラ協会主催第1回ヒナステラ生誕月間祭オンライン音楽コンクール入選』（2020）及び入賞者演奏会の出演（2023）、『第61回高崎新人演奏会（高崎市民音楽連盟主催）』（2023）出演などがある。



## 蔡 翰平（ピアノ）

仙台市出身。2013年、宮城県宮城第一高等学校を卒業後にベルギーへ渡り、ブリュッセル王立音楽院ピアノ科に入学。学士及び修士課程を最優秀の成績で修了し、卒業する。2018年に完全帰国後、桐朋学園大学院大学音楽研究科にてさらに2年間研鑽を積む。第16回チッタ・ディ・ロッケッタ国際ピアノコンクール第2位（イタリア）、第3回セシリア国際音楽コンクール第3位、第5回イスキア国際ピアノコンクール第2位（イタリア）など多数の国際コンクールで上位入賞。また Festival musiq3 Bruxelles（ベルギー）を始め欧州各地の音楽祭や演奏会に出演する。

国内においては、大学院在学中に学内選抜を経てソリストとして選出され、桐朋アカデミーオーケストラと共演。これまでに宮城・茨城・富山でソロリサイタルを開催したほか、カワイ仙台・日本調律師協会・日本ショパン協会東北支部・S.A. musicking・ミュージックプロデュース MHKS 等の各種コンサートシリーズに出演する。ピアノデュオや室内楽、伴奏の分野においても幅広いレパートリーを持ち、宮城・東京を中心に国内各地で多数の演奏家と共演するなど精力的に活動を展開している。

これまでにピアノを徳本美智子、庄司美知子、菅野潤、ヨハン・シュミット、岡田博美の各氏に師事。室内楽をダニエル・ルービンシュタイン、銅銀久弥の各氏に師事。ミュージックプロデュース MHKS アーティスト会員。

## 仙台市戦災復興記念館

（仙台市青葉区大町 2 丁目 12-1）

TEL 022-263-6931

地下鉄 / 南北線「広瀬通駅」下車、西 4 番出口より徒歩約 10 分  
東西線「大町西公園駅」下車、東 1 番出口より徒歩約 6 分  
バス / 仙台駅西口バスプール 13 番から全便可  
「東北公済病院・戦災復興記念館前」下車、徒歩約 5 分  
その他の各方面からは「電力ビル前」下車、徒歩約 10 分

※会場に駐車場はございません。公共交通機関等をご利用ください。

